

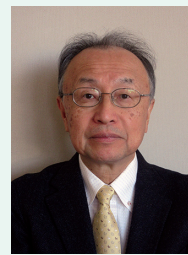
2024
3/15
より配信開始

新. 8029~8020達成者に学ぶ 咬合論 & 咬合誘導論

プログラム

はじめに

- 1 8029達成者に学ぶ：新 犬歯誘導の起源
- 2 8020達成者に反対咬合と開咬はいない！
過蓋咬合は過害ではない！
- 3 新 犬歯誘導の起源：小児歯科学的見地から
- 4 犬歯誘導を妨げる咬合様式とは
- 5 犬歯誘導確立のための咬合誘導の理論
- 6 犬歯誘導確立のための咬合誘導の実践



関崎歯科医院 院長
関崎 和夫 先生

1958年 8月 生まれ
1983年 3月 日本大学歯学部卒業
1983年 4月 日本大学歯学部補綴学教室
クラウン・ブリッジ学講座 入局
1989年 3月 同講座 退局
1991年 11月 新潟県見附市 関崎歯科医院開業
現在に至る

ウェブ受講とは？

- ✓約5時間におよぶ来場セミナーの熱気をそのまま収録
- ✓1回のお申込みで、配信開始日から2025年2月28日まで受講可能
- ✓配信開始日以降は、ご入金確認後1~2営業日以内にご視聴スタート
- ✓効率的な倍速再生・見やすいチャプター付き

CM
動画



当院では開業してから30年、日々小さな子どもたちから高齢者まで、う蝕・歯周病予防と咬合管理を行い、記録を取ってきた。小さな子どもたちを咬合誘導すると、その多くはきれいな歯列となり、犬歯誘導が自然に確立されていった。また、当院の8029~8020達成者の咬合を見ると、反対咬合や開咬などの不正咬合患者はおらず、正常咬合で天然犬歯が残存しており、犬歯誘導を保っていることが判明した。これらを推論すれば成長発育期に犬歯誘導を確立し、犬歯誘導を高年齢期まで保つことができれば、8029~8020達成でき、健康寿命を延伸できるかもしれないのである。

このように犬歯誘導は補綴学的に再構築すべき咬合と言うような限局した観点だけでなく、小児の成長発育期から人生終末期までという長い期間、すなわち『生涯を通して天然歯の理想咬合』という新たな見地から観察し考察すると、健全な歯列や咬合を保ち、そして健康寿命を延伸するという大変重要な咬合様式であると再認識させられる。

今回の講演は、補綴咬合学的見地と小児歯科学的見地から、当院のデータを通して、犬歯誘導をキーワードとして「新・咬合論&咬合誘導論」を語ってみたい。

お申込み・詳細
はこちら



学際 歯科 検索

ウェブ受講料

テキスト付き

▶ 受講期間：3/15~2025.2/28

法人・個人会員

無料

申込不要

※法人会員施設の勤務医・全スタッフを対象

ウェブ会員

15,000円 (税込16,500円)

一般歯科医師

35,000円 (税込38,500円)

ウェブ会員新設キャンペーン!!

1セミナーの受講だけでも入会がお得です。

2024年開催8セミナーのテキストが全て無料事前配布されます。

学際デンタルセミナー ウェブ会員
入会金無料キャンペーン中につき

入会金 年会費 受講料
0円 + **18,000円** + **15,000円**/1セミナー
(税込19,800円) (税込16,500円)

▶ 33,000円

ご受講の流れ

1 ウェブでお申込み

<http://www.gakusai.co.jp/>

初回のみ
ウェブ利用登録(無料)が
必要となります

2 ご招待メール受信

入金確認後ご登録された
メールアドレスに
入場 URL、ログイン ID と
パスワードを送信します。

3 ログイン

ログイン ID とパスワードをご入力ください

ユーザID
パスワード
ログイン

4 受講開始

受講期間中は
何度でも視聴いただけます

